

特別警報

(名古屋地方気象台から発表)

1 登校前に特別警報が出されている場合

(1) 警報発令中	自宅待機としてください。 各家庭にて、ただちに命を守る行動をとるようにしてください。
(2) 警報解除	安全に登校できると確認されるまでは、登校しないでください。

2 登校後に特別警報が出された場合

(1) 警報発令中	授業を中止し、校内において待機します。 (保護者への引き渡し・学校留め置き)
(2) 警報解除	児童が学校に留まっている場合は、安全確認後、下校します。 (職員付添いによる集団下校・保護者への引き渡し)

警戒レベル

(新城市から発表)

1 登校前に警戒レベルが発表されている場合

(1) 警戒レベル4以上	自宅待機としてください。 各家庭にて、ただちに命を守る行動をとるようにしてください。
(2) 警戒レベル3以下	通常通り登校してください。

2 登校後に警戒レベルが発表された場合

(1) 警戒レベル4以上	授業を中止し、校内において待機します。 (保護者への引き渡し・学校留め置き)
(2) 警戒レベル3以下	通常通り授業を行います。

暴風警報

「新城市(東三河北部)」または「愛知県東部」「愛知県全域」
に暴風警報または暴風雪警報が発令された場合

1 登校前に暴風警報が出されている場合

(1) 始業時刻2時間前までに警報解除	通常通り授業を行います。
(2) 始業時刻2時間前～午前11時の間に警報解除	解除の2時間後に授業を開始します。
(3) 午前11時まで警報が解除されない場合	当日の授業は中止します。
※道路の冠水や河川の増水等により登校が危険なときは、登校させずに学校へ連絡してください。	

2 登校後に暴風警報が出された場合

(1) 台風の中心位置、進行方向および速度、暴風域、発令時における気象状況等により判断し、児童を安全に帰宅させることができる場合	授業を中止し、速やかに集団下校をするようにします。
(2) 児童生徒個々の理由により(児童クラブにより帰宅困難、保護者不在等)帰宅が困難な場合	児童生徒を学校に留め、家庭へ連絡をとって対応します。

3 暴風警報は出ていないが大雨等異常気象により児童の安全確保に困難が予想される場合

自宅待機(始業前)をさせたり、当日の授業を中止(始業後)して下校させたりすることがあります。

大雨・洪水警報

1 登校前に大雨・洪水警報が県内に発令された場合

- (1) 原則として通常どおりに授業を行います。ただし、通学路が冠水、土砂崩れ、落石等の恐れがあると判断された場合は、登校させずに学校へ連絡してください。
- (2) 通学路が通行不能な状態と判断された時は、児童生徒の登校を見合わせ家庭で待機させるとともに、学校へ連絡してください。

2 登校後に大雨・洪水警報が県内に発令された場合

- (1) 原則として通常どおりに授業を続行しますが、校区内の被害や気象状況等から早急に帰宅させるべきと判断した場合は、安全の確保に努めて帰宅させます。
- (2) 通学路に危険箇所を発見された場合は、直ちに学校へ連絡してください。

大規模地震（震度 5 弱以上）等

1 大規模地震（震度 5 弱以上）が発生した場合

在宅時	児童生徒は自宅で待機します。可能な限り、児童生徒の被災状況等の把握に努めてください。
登校中	登校中の児童を見かけたら、安全確保をお願いします。その後、学校へ連絡してください。学校は、通学路の安全を確認し、登下校中の児童生徒を発見した場合は、安全かつ速やかに帰宅させるようにします。学校に近い場合は学校へ避難する場合があります。
登校後	直ちに授業を中止し、保護者への引き渡しによる下校を行います。引き渡しができない児童生徒については、保護者または代理の者の迎えがあるまで学校で待機させます。 ※震度 4 以下の地震の場合は、原則として安全を確認した上で授業を再開します。

2 南海トラフ地震の臨時情報が発表された場合

種 別	調査中（調査終了）	巨大地震注意	巨大地震警戒
在宅時	通常通り登校してください。		学校は休校となります。家庭にて地震に対する備えを万全にし、待機してください。
登校中	そのまま登校してください。		登校中の児童を見かけたら、帰宅を促してください。学校は、通学路の安全を確認し、登下校中の児童生徒を発見した場合は、安全かつ速やかに帰宅するよう促します。学校に近い場合は学校へ避難する場合があります。
下校中	そのまま下校してください。		
登校後	通常通り授業を行ってから、一斉下校をします。		直ちに授業を中止し、保護者への引き渡しによる下校を行います。

3 学校の再開について

学校の再開については、教育委員会が関係機関等と連絡をとって決定し、各校に通知するとともに「防災行政無線」等で連絡します。各校の被害状況によっては、一部の学校について再開を遅らせる場合があります。

児童生徒の居住する地域の災害の状況及び気象・交通機関・通学路の状況等により、特別な対応をとる場合があります。非常災害時の具体的な対応については、各学校が配付する文書やメール等の指示に従ってください。